

労働者の 包括的モニタリング(ILM) 行動ネットワーク

労働者の声、パートナーシップ
及びイノベーションを通し強制
労働・人身売買問題に取り組む
為のビジネスと市民社会組織の
協力枠組み



労働者の包括的 モニタリング(ILM)とは?

労働者の包括的モニタリング(ILM)は、労働者の声を中心に据えた技術システム及びマルチステークホルダーの協働プラットフォームで、国際的なブランド、小売業者、サプライヤー、送り出し・受け入れ機関や政府機関へより倫理的なサプライチェーンを推進し、労働者、地域社会や市民社会とより有意義な関りを持つ為のツールを提供します。

ILMは、技術的な側面では、移住労働者の送り出し・受入国において労働者による検証がなされた採用・労働環境をリアルタイムに監視する為の安全なクラウドベースの労働問題管理システムです。また、人間的側面では、ILMは世界のサプライチェーンにおける人身売買問題や強制労働問題の特定や削減と言う共通の目的を達成する為、NGOs、労働組合、送り出し・受け入れ機関、サプライヤー、ブランド・小売業者、労働者や一般人を画期的かつ体系的な方法で結集します。

労働者の包括的モニタリング(ILM)は、追跡するデータ及び有権者やステークホルダーとの関わりや彼らを集結させると言う観点から、非常に包括的となっています。



ILM行動ネットワークには誰が参加しているか

ILM行動ネットワークには、労働者により報告があった問題や支援の要請を積極的に追跡・対応するあらゆる当事者が参加しています。ILM及びILM行動ネットワークは、保護及びエンパワメントされた労働者の声を中心に据えています。ILMはまた、ソフトウェアシステムとして、ユーザーインターフェース、データやダッシュボードを有しています。

保護・エンパワメントされ、中心に据えられた労働者

移住希望者や労働者は、音声通話やメッセージなどを通しILMネットワークの多言語による労働者の相談窓口へ問合せをし、労働搾取を報告したり、情報や支援を要請したり、自分が望む懸念事項を提起したりする事が出来ます。

労働者やコミュニティリーダーの中には、モビライザーとして活動し、労働者に自分の権利を知るための情報を積極的に教育したり、彼らのエンパワメントを行ったり、同僚の労働者が雇用企業、送り出し・受け入れ機関や地方自治体当局に苦情を伝えるのを支援したりしている人もいます。



市民社会組織 (CSO) (NGO及び労働組合)

信頼できる最前線のサービス プロバイダーは、送り出し・受入国のコミュニティにおけるアウトリーチとエンパワメントの取り組みを主導しています。また、労働者の相談窓口を管理すると同時にILMに問題を記録し、必要に応じて労働者を保護します。

ILM行動ネットワークに参加するCSO (NGOと労働組合の最新リストは www.workervoices.org を参照) は、名前を公表したり非難したりする事無く、移住者と労働者を支援するためのエンパワメントのアプローチに取り組み、企業と協力して採用・労働環境を改善する事に尽力しなければなりません。

送り出し・受け入れ機関

これらの登録事業者は、送り出し国と受け入れ国の両方で事業を展開し、通常(必ずしもそうとは限りませんが)雇用企業が定めた条件、規約、要件に従い国内および海外における労働者の採用を管理しています。ILM行動ネットワークに参加する送り出し・受け入れ機関及びCSOは、斬新な方法で協力し求職者への教育とエンパワメント、違法な仲介業者(ブローカー)の摘発と介入、そして参加するサプライヤー拠点における適切な仕事への適格な候補者のマッチングを行っています。





サプライヤー/雇用企業 及び業界団体

ILMでは、サプライヤーの労働現場及び上流のサプライチェーンにおいて労働者から報告された問題と、それらの問題がどの程度是正されているかを追跡する事が出来ます。サプライヤーと業界パートナーは、ILMへのログインやILM行動ネットワークに参加するCSOメンバーとの連携を通し、労働者から報告された問題を理解し対応する事ができます。ILMではまた、未解決の労働問題の進捗状況、企業の方針及びシステム強化活動、Golden Dreamsにおける採用プロセス、そして時系列の傾向を計画・追跡する事も出来ます。



ブランド、小売業者、輸入業者 及び世界のバイヤー

イサラ研究所の戦略パートナー企業は、ILMダッシュボードにアクセスし、サプライチェーンにおける労働者から報告された労働問題やサプライヤーによる対応状況をモニタリングする事が出来ます。これは、人権デューデリジェンス (HRDD) の精神に基づき労働者の声を継続的に反映させ、サプライヤーを評価する為の優れた入り口点となります。より綿密な対応が必要な労働者から報告された労働問題は、ブランドや小売業者にエスカレーションされ、イサラ研究所が管理する個別および集団的な是正活動への参加機会が提供されます。



- より優れたビジネス インテリジェンス
- 労働者との意義ある継続的な関わり
- より倫理的なビジネス慣行
- サプライチェーン全体にわたる労働環境の改善
- 労働者と企業の双方にとっての成果

結果は明らかです：

真実を明らかにし質の高い実用的なデータを得る為には、安全対策、セキュリティ、そして信頼が必要です。

労働者の包括的モニタリング(ILM)は、企業や政府が監査や検査では発見出来ない労働問題やリスクに関する真実を明らかにするのに役立ちます。いわゆる「労働者の声を捉えるテクノロジーツール」で、これを謳えるものはほとんどありません(Rende Taylor and Shih 2019)。

2022年から2023年にかけて、ILM行動ネットワークの労働者の相談窓口へは、音声通話やメッセージを通し毎月1万5千~2万件の問合せが寄せられました。これは、アメリカとイギリスの全国的な人身売買対策ホットラインへの問合せの合計件数を上回っています。

これらの問合せを通し、労働者から報告された労働問題**89,977件(2023年11月現在)**が特定され**是正措置が講じられました**。是正措置の成果と質は、企業と労働者双方によって独立して検証されています。これらの是正措置の大半はサプライヤーと送り出し・受け入れ機関が対応しましたが、一部には政府による積極的な対応も含まれています。

なぜ多くの労働者はILMの労働者の相談窓口を利用し、他のスマートフォンアプリやツールでは無くGolden Dreamsを使用するのでしょうか？

● 包括的かつサービス指向

ILM行動ネットワークは、求職者、外国人移住者や現地の労働者など、あらゆる人々に常時サービスを提供しています。特定の企業や業界団体のサプライチェーンで働く労働者のみに限定して支援を行っている訳ではありません。

● 移住労働者の送り出し国と受け入れ国をまたぐ

私たちは現場に根差しており、送り出し国と受け入れ国のコミュニティと繋がり、最新情報を把握し信頼を得ています。

● 優れたデータ、優れた結果

企業は、送り出し国から受入国に至るまで、労働者の声を継続的に把握することで人権対応を学び継続的に改善する事が出来ます。政府にも責任がある為、私たちの是正・紹介プロトコルは、企業だけでなく政府も関与させる事ができます。

● 安全

私たちは搾取されている労働者と彼らのデータの保護に真剣に取り組んでいます。



ILM行動ネットワークに参加する

リアルタイムな労働者の声のメトリクスを確認し、CSOパートナーと対応地域の最新リストを参照するか、または下記のウェブサイトにてメッセージを送信してください。

WWW.WORKERVOICES.ORG

